

もくじ

- ・ ひばりのひっこし

ひばりのひっこし

げんさく： イソップぐうわ

イラスト： かつなが みつとし

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

ひろい むぎばたけの まんなかに、
 いちわの ひばりが すを つくっていました。
 すには、おすと めすの、
 ふたごの ひなどりたちが いました。

きせつは あき。
 むぎのほが、はたけいちめんに
 こがねいろの じゅうたんを しいていました。

あるひ、おかあさんひばりが、
 ふたごの ひなどりたちに いいました。

「いいかい、おまえたち。そろそろ むぎのほの
 かりとりの じきだから、おひやくしょうさんが
 はたけのようすを みにきて、
 なにかいいたら、ちゃんと きいておくんだよ。
 そして なんていったか、
 おかあさんに しらせなさい」
『はーい！』



つぎのひ。

ふたごの ひなどりたちが
るすばんをしていると、
おひやくしようさんが やってきました。

「さて、そろそろ かりとりの じきだな。
あしたは きんじょのひとに たのんで、
かりとってもらうか」

おひやくしようさんは、ひろい はたけを
みわたして いいました。

おかあさんひばりが すぐに もどってくると、
ふたごの ひなどりたちは、
おひやくしようさんの いっていたことを、
おかあさんひばりに つたえました。

